

佐藤寿三郎の議員活動(詳報版)

ことぶき月報 (No.274) 2021年7月号

—ご意見・ご要望をお寄せください—

【須坂市議会令和3年9月定例会に向けて】

令和3年9月定例議会は、8月30日招集される予定です。

1. 長野広域連合議会臨時会

開議日時 令和3年7月30日
開議場所 長野市議会議場
議事内容 報告1号 専決処分の報告(骨折事故による損害賠償について)
議会第1号 長野広域連合議会委員会条例を改正する条例について:採決の結果、表決は全員賛成。
総務委員会を開議:副委員長の互選の結果、
小林一広委員(小布施町選出)を選出。

整理番号	文 書 名	提出機関	配布日付
030701	特別養護老人ホーム久米路荘等の社会福祉法人への移管について	長野広域連合事務局	7/30
030702	(仮称)B焼却施設整備の工事延長と対応について	同 上	7/30
030703	エコパーク須坂 埋立地内の漏水について(経過報告)	同 上	7/30

○長野広域連合は、松寿荘を除いて高齢者福祉施設等は、社会福祉法人への運営移管をする方針。

【私論】長野広域連合の須らく運営移管をする方針に異議あり。

須坂市内を検分するに、空地がいつの間にか民間の高齢者福祉施設の建物が建築され運営されている。団塊の世代が75歳以上の後期高齢者人口が増大し、比例して高齢者福祉施設の需要が増すことの見込みかもしれない。

2025年問題は、①介護や医療の需要が増える。②結婚する人が少なくなり、子供が少なくなると指摘されております。

とりわけ、介護と医療の需要増大に絡む供給が追いつかないと言われる中、高齢者福祉施設の増大は、民間投資家にとって「安定して食える」業種であると言い換えることができるのではないか。

然し、団塊の世代の人口が減少した時に、国内において高齢者福祉施設が余剰となり、民間施設運営者は施設の閉鎖や社会福祉法人の清算や解散をせざるを得ない状況が想起される。何故ならば、高齢者福祉施設は利用者(高齢者)が初めて成り立つ事業であるからであり、人口減は施設の経営上、高齢者の奪い合いが行われるものと思料される。

高齢者福祉施設の運営は国の法に基づく施策であることを鑑みる時、社会福祉法人に「お任せ高齢者福祉」行政施策で果たして済まされるものなのであろうか。

長野広域連合は、松寿荘を除いた久米路荘等の高齢者福祉施設を社会福祉法人に移管する方針であるが、2025年問題解消後の高齢者福祉施策を勘案した場合に、今まで以上に、長野広域連合（市町村）が地域住民に向けた安定的な高齢者医療を提供していくことが、寧ろ求められるのではなかろうか。

現在運営している公共的高齢者福祉施設を、時代の趨勢の名の下に安易に民間に移管することを、小職は憂えるものである。長野広域連合議員として、遠望した高齢者福祉を描くことが、求められているのではなかろうかと思えます。

長野広域連合議会 総務委員長 佐藤壽三郎

【賜ったご意見】

難しい問題なのですが、私は利用者側からみた選択肢の幅を広げるという意味では、民間企の参入も必要ではないかと思えます。特養でも機械浴といって入居者を部屋で裸にして、機械に縛り付けて入浴させることを普通にやっていますので、それがやな人はお金を払って普通の入浴をさせてくれる民間施設に入居するということもありうるのではないかと思えます。もち論、コロナ対応で、日本医師会をはじめとして私立病院が全くあてにならず、公立病院が奮闘したように、一定程度公立の施設を維持することは必要と考えておりますが。

元大学教授 I 先生 8/5

2. 【 私の議会外議員活動 】

陳情の聞き取り

受任日 令和3年7月6日

場 所 佐藤議員事務所

内 容 赤線と民有地の境界について

陳情趣旨の聞き取り・現地調査・所管課へ取次

受任日 令和3年7月9日

場 所 佐藤議員事務所

内 容 地番の欠落と回復方法について

私有地が戦後の混乱期に、法手続きミスにより無番地になってしまったことに対する、市の救済の存否についての陳情。現地調査をし
⇒道路河川課に取次しました。南原町 Yさん 7/12

受任日 陳情を聞き取り・所管課へ取次

期 日 令和3年7月12日

場 所 佐藤議員事務所

内 容 赤線の付け替えについて

2年程前に町内における市道の付け替えの話が、頓挫して今日まで等閑の儘で困惑しております。どうか救済して下さい。

⇒現地調査をする。⇒道路河川課に本人が進捗状況確認を促すよう取次。

⇨市は利害関係人に進捗を調査する約束 小山町 Kさん 7/12

陳情趣旨の聞取り・現地調査・所管課へ取次

受任日 令和3年7月16日

場 所 佐藤議員事務所

内 容 激しい雨が降る度に農業用水路から溢水があり、自宅の庭が池になる。何とか救済して下さい。⇒現地確認のうえ、陳情主旨の確認

○農業用水路の改修を図りたい旨の陳情を市に提出

道路河川課 陳情を受理 境沢町 Mさん 7/16

○市より農業用水路の改修を図る旨の回答を受け取る。 7/30

相 談 農地に対する仮登記について

受任日 令和3年7月28日

場 所 佐藤議員事務所

内 容 農地に所有権移転の仮登記がなされていることについて Sさん

3. 【お寄せいただいた市民の声】

(1) コロナウイルス感染症に関して

- 感染者が自営業と聞くと、ちょっと考えちゃうね。自営業者の男性 7/1
- リバウンドが予想される中、油断しないようにしましょう。女性 7/1
- ひさしぶりに感染者が（須坂から）出ましたね・・・ 男性 7/1
- 私はワクチン接種2回目で熱が出ました。女性 7/5
- コロナ疲れの日々、ワクチン接種も高齢者のせいか副作用もなく、自粛生活も限界で、自由に移動できるようになつのはいつでしょうか？ 女性 7/13
- ここに来て須坂に発生していますね。気を緩めることなく自粛します。男性 7/16
- コロナと熱中症に気をつけないと・・・女性 7/16
- コロナに猛暑その上詐欺と嫌になりますね・・・ 女性 7/24
- 全県的にも増えてきて心配です。 男性 7/29
- コロナウイルス感染者急増は脅威です。女性 7/29
- 長野県も、また少しづつ増えて終わりが見えません。7/29
- しばらく感染者が無くて良かったのに、ここにきて長野県も増えつつあるので心配です。 男性 7/29
- 増えてきましたね。気をつけないといけないですね。女性 7/30
- デルタ株が蔓延し始めたせいですかね？ 男性 7/30
- 憂慮すべき事態に不安感で一杯ですね。自衛をしっかりしましょう 女性 7/30
- 連日感染者が出ているので、若い者が心配です。男性 7/30
- このところの拡大は異常ですね。長野県も連動しています。更に警戒しなくては女性 7/31 s が、

- 連日の感染者発生。いやな悪寒が致します。 男性 7/31
- デルタ株のせいなのか、個人の感染対策が甘くなっているのか、なかなか予防も難しいところですが、注意して過ごしたいと思います。女性 7/31

(2) 【 市政・市議会に対するご意見 】

- (一般質問で) 市側の答弁、確かに先生の修正を求められる趣旨には答えていませんが、安倍氏の虚偽答弁ばかり聞かされてきた身には、安倍よりははずっとましに聞こえてしまいます。これ自体が怖いことですが・・・ 男性 7/3

- 6月議会議案第57号 須坂市一般会計補正予算第3号修正案について
 - ◇ 「信州須坂フルーツエール事業」に対する修正案はについて
 - ① フルーツエールの製造・課税移出量・取扱い店舗数は2017年～それぞれ拡大しており、3年以降の事業者の自助努力の評価はするべきと考えます。
 - ② 全国18市町が共同で実施する「恋人の聖地」対象事業に充てるための地方創生推進交付金であり提出者の修正案とは、そもそも乖離がある。
 - ◇ 「湯っ蔵んどの指定管理者支援」に対する修正案について
 - ① 令和2年度の入場者売り上げの激減はあくまでも、コロナ禍における不可抗力による要因であることは誰もが認識できることであり、管理運営業務を今後も安定的に継続維持していくためには、必要不可欠の支援であり2/3相当額を支援することは理解できる。
 - ② 提出者は、徒に遊戯雑談し理事者側に難癖をつけていることは明白だ。
男性 7/6

- 6月定例会ご苦労様でした。修正案に対する佐藤議員の反対意見を支持します。議員としての信念で動くのではなく、自分の利害関係で動く輩が多いと感じます。 男性 7/4

- 一度長いものにまかれてしまうと、自分でも居心地が悪く、自分の信念を通すことの大事さ、その強さの大切さを学びます。
 - ◇ 里親のこと、須坂市長は、須坂での事件だから関係ない、ということのように見えます。
 - ◇ 指定管理者も、コロナの中、経営大変なことと思います。普段からそれほど利益をたくさんあげられるわけではないと思いますので、この特別な上場は、指定管理者からすると、厳しすぎます。
本来は、もっと早く、補填を決定し、目途をつけられるといいのですが、市にはあまり期待されていないのが現状かもしれません。 女性 7/6

- 最近、市報等が手元に配布されず、市の情報が全く分からず不安です。何とかしてください。 町内の女性 7/6
 - ※区長に「状況調査と適宜な対応」を要請しました。⇨区長即日対応される。

- (3) 議員活動報告の配布・配信等
会報 274 号の配布・配信 8/1

4. 【研究・地方議会と市議会議員】

(1) 一事不再議の原則について

須坂市議会令和 3 年 6 月定例会の本会議において、議案第 57 号 須坂市一般会計補正予算第 3 号「信州須坂フルーツエール事業に対する（本補正予算の）の交付金は、交付金の真の目的である地域の活性化に資するべき事業に活用すべきである。」とする。修正案 2 件を議会事務局は、併記して提案することを認めたが、

修正案の内容が同趣旨である以上、一度採決した案件（可決・否決に関係ない）と同一の案件については、再び同一会議中（同一会期中）に議題として取り上げて審議や議決を行うことは、一事不再議の原則の原則からしてできないと、小職は議会運営委員会で主張した。

議会運営委員会は明確な結論がなされない儘、提出されている修正案 2 件の上程を許し、各々が修正案の提出説明を為した。

その結果本会議において、議事進行は、修正案①（補正額 1 千万の減額）が起立採決の結果、表決は賛成多数で可決された。よって修正案②は一事不再議で採択しないとした。

本会議に先立つ議会運営委員会で、小職は修正案②の上程を許すこと自体違法と考える。仮に修正案①が否決された場合に、修正案②が急遽動議によって提案された場合は、議長は動議の内容を精査して「一度議決した案件と同一の案件として、却下」すべきであるとし、修正案②を当初から上程するのはあり得ないと主張した。議事運営のチェック機関たる議会運営委員会が、一握りの行政手続等に精通しているとは思えない法理論で押し切られ、その役目を果たしていないことは洵に遺憾である。

一事不再議の原則は、会議が非能率となることを防ぎ能率的な運営を進めること、同一事件可決後にそれが否決されることとなれば朝令暮改というそしりを免れず、また、議会の最終的な意思が会期終了まで確定されないという不安定な状態におかれること、さらには、議会として 2 つの意思が存在することになるため議会の権威の点からも好ましくはないと考えられる点から認められている原則である。(Wikipedia より引用)

○一事不再議の原則の例外は「再議」制度である。

地方自治法は四つの場合に再議を認めている。

1. 条例の制定若しくは改廃又は予算に関する議決に対する再議（法第七十六条第一～三項）
2. 権限越権又は違法な議決・選挙に対する再議（同条第四～八項）

3. 義務費を削除又は減額した場合の再議（法第一百七十七条第一項第一号）
4. 災害費・感染症予防費等重要経費を削除・減額した場合の再議（同条第一項第二号）

※ 3. 4の場合、長は再議に付さなければならないと定められている。

長の再議の申し立てにより議会の議決効力が停止されるが、地方議会の権能の大きな特色といわれている。（全国市議会旬報より引用）

5. 【 読本備忘録 】

- 月刊日本行政 No. 585 日本行政書士会連合会
- 行政書士 NAGANO No. 152 長野県行政書士会
- 支部だより第 52 号 長野県行政書士会長野支部
- 「長野市空家バンク」支援金制度 県宅建業協会长野支部
- 経済月報 No. 447 長野経済研究所
- 格差と階級の未来 鈴木貴博著 講談社 α 新書

◎令和元年東日本台風（台風第 19 号）に関する

県内の被害対応状況の報道等備忘録（令和 3 年 7 月分）

- 台風被害 災害公営住宅問題 再協議も結論出ず 7/3
- 台風被害の千曲川“桜づつみ” 住民が国に復旧を要望 7/5

◎令和 3 年度梅雨・台風関係記事・特集枠

- 県内 大気不安定 北部中心に土砂災害に警戒を 7/11

◎新型コロナに関する県内の対応状況の報道等備忘録（令和 3 年 7 月分）

- 1 人感染 県内累計 5037 人に 7/1
- 約 4 か月ぶりに新たな感染発表なし 7/2
- 2 人感染 県内累計 5309 人 7/3
- 2 人死亡 新たに 2 人感染 県内累計 5041 人
- 4 人感染 変異株も 2 人 デルタ株か解析へ 県内累計 5045 人 7/6
- 4 人感染 全域で警戒レベル「1」に 県内累計 5049 人 7/7
- 5 人感染 県内累計 5054 人 7/8
- 3 人感染 長野地域感染警戒レベル 2 に 県内累計 5057 人 7/9
- ワクチン 阿部知事「1 1 月末までに県民全員に接種見通し NHK長野 7/9
- 2 人感染 佐久地域警戒レベル 2 に引き上げ 県内累計 5059 人 7/10
- 1 人感染 県内累計 5060 人に 7/11
- 3 人感染 変異株 1 人 デルタ株か分析へ 県内累計 5063 人 9/12
- 1 人死亡 新たに 2 人感染 変異ウイルス 3 人確認 9/13
- 5 人感染 県内累計 5070 人 7/14
- ワクチン 8 月前半 4 万 4 千回分増追加 県内供給 7 月前半と同水準に 信毎 7/14
- 1 人感染 県内累計 5071 人 1 人から変異株検出 7/15
- 4 人感染 県内累計 5075 人 7/16

- 6人感染 県内累計 5081人 NHK長野、信毎 7/17
- 5人感染 県内累計 5086人 7/18
- 6人感染 県内累計 5092人 変異株も3人 デルタ株か分析へ 7/19
- 5人感染 県内累計 5097人 7/20
- 9人感染 県内累計 5106人 7/21
- 長野県が「警戒レベル」「医療アラート」基準見直しへ 信毎 7/21
- 県内 21市町村、ワクチン供給量急減「影響ある」77市町村調査 信毎 7/21
- ワクチン接種 拭えぬ不透明感 〈長野県内 77市町村調査〉 信毎 7/21
- 新たに8人感染確認 県内累計 5114人 7/22
- 5人感染確認 県内累計 5119人 7/23
- 8人感染確認 変異株4人確認 県内累計 5127人 7/24
- 10人感染確認 2桁は約1か月ぶり 県内累計 5137人 7/25
- 県内で13人感染 上伊那の感染警戒レベル3に 県内累計 5150人 7/26
- 新型コロナ 23人感染 20人超は5月29日以来 7/27
- 県内 新型コロナ16人感染 4日連続2桁の感染者 7/28
- 新型コロナ 新たに29人感染確認 5日連続で2ケタ 7/29
- 新型コロナ 県内の感染状況 専門家「第5波と考えていい」 7/30
- 新型コロナ 35人感染確認 計5253人 7/30
- 長野県 ワクチン10月までに7割以上の接種目指す 7/30
- 新型コロナ 県内で新たに41人感染 計5294人 7/31

【感染記事情報元：NHK長野、信濃毎日新聞、朝日新聞】

【県内の実質病床使用率の記録】

- 1日午後8時時点で 7.3%
- 2日午後8時時点で 7.3%
- 4日午後8時時点で 6.7%
- 5日午後8時時点で 5.3%
- 6日午後8時時点で 5.5%
- 8日午後8時時点で 4.9%
- 9日午後8時時点で 4.9%
- 10日午後8時時点で 4.9%
- 11日午後8時時点で 5.3%。
- 13日午後8時時点で 4.9%。
- 14日午後8時時点で 5.1%
- 16日午後8時時点で 4.1%
- 17日午後8時時点で 4.7%
- 18日午後8時時点で 4.7%
- 20日午後8時時点で 4.5%。
- 22日午後8時時点で 7.1%

- 23日午後8時時点で 7.3%。
- 24日午後8時時点で 8.2%。
- 26日午後8時時点で 10.2%。
- 29日午後8時時点で 15.1%
- 30日午後8時時点で 17.6%
- 31日午後8時時点で 20.2%

【情報元：NHK長野】

◎注目した県内の政経・社会の報道備忘録（令和3年7月分）

- 日銀短観 企業の景気判断 4期連続改善 コロナ前の水準に NHK 7/1
- ガソリン価格は今週も値上がり 2年8か月ぶりの162.4円/ℓ NHK 7/1
- 長野県 路線価26年連続下落 初めて下落幅が拡大 NHK 7/1
- 個人住民税増加率、北信越で17市町村が全国平均超える 日経 7/2
- 千葉 児童5人死傷事故で長野県内の通学路を緊急点検へ NHK 7/2
- “コロナ禍の経済立て直し” 連合長野 最低賃金で要請 NHK 7/5
- “炎のコバケン” 小林研一郎さん 小学校で出前授業 須坂 NHK 7/5
- 朝採れ野菜、新幹線で大宮へ 長野駅から 朝日 7/6
- コロナ禍に苦しむ観光・飲食 地域金融が下支え 日経 7/7
- ガソリン価格値上がり 162.9円/ℓ 2年9か月ぶりの高水準 NHK 7/8
- 長野県、盛り土を緊急点検へ リニア残土の安全確認も要請 信毎 7/8
- 東京オリパラの開催中止求め仮処分申し立て 市民グループ NHK 7/9
- 公立小中学校の教員採用試験 志願者と志願倍率 過去最低水準 NHK 7/9
- 「酒提供停止」銀行に働き掛け要請 西村氏、批判噴出で撤回 長野県関連の酒販・飲食関係者も憤り 信毎 7/10
- 北信越のごみ排出量、長野県が最も少なく 全国でも首位 日経 7/10
- 個人の盛り土 把握に限界 安全基準求める声も 飯田市の斜面崩落 男性死亡から1年 信毎 7/10
- 長野・小布施、県内初の電動キックスクーターの実証実験 日経 7/12
- 4回目緊急事態宣言 軽井沢のホテル キャンセルなど影響心配 NHK 7/12
- 農作物の廃棄削減図り集客 豊丘の道の駅運営の三セク 7/12 信毎
- 「ゴミ減量を心がけている」全体の8割近くに NHK 7/12
- 台風19号で被害 上田の農園、被災前上回る耕作地に 信毎 7/12
- 長電路線バス 長野市内1日乗り放題バス 17日から 信毎 7/13
- 千曲市内に県内初の競輪の車券売り場設置を許可 N 7/13
- オリオン機械、豆腐製造会社を買収 食品分野を強化 日経 7/13
- 長野県、県外企業と市町村をマッチング 地域課題解決で 日経 7/13
- 長野の大型小売店売上高、5月は2.5%増 日経 7/14
- 最低賃金目安28円増 最賃は時給849円 事業者、人件費急増に困惑 労働者側は歓迎 信毎 7/15

- CATVのグーライト、地域課題の解決事業に須坂に子育て・就労支援の拠点
信毎 7/15
- 日精樹脂工業、米国子会社を統合 事業効率化へ 日経 7/15
- 高野豆腐値上げへ、消費減退懸念 健康訴求などに力 日経 7/15
- 竹内製作所、電池式ミニショベル発売 最大8時間稼働 日経 7/15
- 県内のガソリン価格 163.9円/ℓ 6年9か月ぶりの高値 NHK 7/15
- 芦部信喜氏の「幻の原稿」発見 出身地駒ケ根の農家の土蔵から 信毎 7/16
- 松本市と長野市、上田市で今年初の猛暑日 NHK 7/18
- 屋根上の太陽光発電に補助 長野県が新制度 日経 7/19
- 信越観光地、夏休み予約の出足鈍く 緊急事態宣言も影響 日経 7/19
- 県内 熱中症疑いで13人搬送のうち1人が重症 NHK長野 7/19
- 長野の景況感、4期連続改善 長野経済研究所 日経 7/21
- 八十二銀、振込手数料を一部改定へ 日経 7/21
- 須坂市の認定こども園で子どもたちだけが参加する夏祭り NHK 7/20
- 10代投票率21.72%過去最低 4月の参院長野県区補選 信毎 7/20
- 熱中症の疑いで12人を病院に搬送 NHK 7/20
- 長野の景況感、4期連続改善 長野経済研究所 日経 7/21
- 八十二銀、振込手数料を一部改定へ 日経 7/21
- 県内M&A今年上半期に22件過去最多 コロナ収束後見据え積極的に
信毎 7/21
- 全国百貨店売上高なお27%減 1～6月、コロナ前に比べ 信毎 7/26
- 長野県信組、6月末の貸出金残高1%減 日経 7/27
- 県内企業の景気判断 4期連続で改善も業種間で大きな格差 NHK 7/27
- ウッドショック 森林の循環考える機会に 信毎・社説 7/27
- 八十二銀行、初のZEBの店舗を佐久市に開設へ 日経 7/28
- 自宅療養者の健康観察センター設置 日経 7/28
- 「土用うしの日」ペンギンにどじょうプレゼント 須坂 NHK長野 7/28
- 長野市の社会福祉法人、あんかけ焼きそばの食堂開設へ 日経 7/29
- 新光電気工業、今期純利益269億円に 予想を上方修正 日経 7/29
- 長野銀行、4～6月期純利益85%増 日経 7/29
- 八十二銀、純利益2.6倍の109億円 21年4～6月 日経 7/30
- 県内の先月の有効求人倍率1.4倍 コロナ前の水準に NHK長野 7/30
- オリオン機械の電気搾乳機 「機械遺産」に 信毎 7/30

※略号解 NHK：NHK長野、信毎：信濃毎日新聞、日経：日本経済新聞、朝日：朝日新聞

■□■□■□■□ 発行日 令和3年(2021年)8月1日

令和3年8月1日初版
 令和3年8月2日追補
 令和3年8月3日追補
 令和3年8月5日追補

令和3年 月 日追補

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> 佐藤壽三郎ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> 【終生書生気質】ブログ・千曲のかなた